



# かねだ勝年 国政報告NEWSから 平成26年10月

## 第187回 臨時国会より…活動報告(26-No. 5)

国会では本年10月より、**第187回臨時国会が開催**されております。

これに先立ち9月の党内人事により、かねだ代議士は、政務調査会副会長(筆頭)を経て、**総務会の副会長を拝命**致しました。総務会は、法案等の党内審査に加え、人事、選挙対策、国会運営に関する様々な党内意見を集約し、党としての最終方針を図る意思決定機関であります。また、国会の運営においては、**引き続き衆議院・予算委員会の理事を拝命**し、我が国内外の諸課題を議論する場の調整役として活躍の機会を与えて頂きました。これらの仕事は、かねだ代議士が、22年の大蔵省勤務と、20年間の議員活動(参議院議員12年、衆議院議員6年)で培ったその経験を存分に活かせる仕事であります。

また、国会活動の傍ら、**自民党秋田県支部連合会会長**として、地元の議員や首長の方々と共に、秋田の声を国政に届けるべく、選挙区の枠を越えて全県に役立つ活動を行っております。さらに、党内の東北出身議員38名で構成される**東北ブロック衆参両院議員会**では、**幹事長**として東北経済の活性化や、震災復興などの諸課題の解決をすべく全力で取り組んでおります。

衆・予算委員会(随時)より。  
NHKテレビでおなじみですが、理事として、委員会の審議や進行について、いつも与野党間でギリギリの協議を行っているのです。



東北ブロック両院議員会より。  
大島理森会長とともに、幹事長として、東北が抱える課題を、東北出身の同志議員ら(38名)とともに議論。



党総務会(毎週2回)より。  
幹事長、総務会長、政調会長をはじめとした幹部が勢揃いし、党としての意思決定を行うのです。



自民党秋田県連会長としても、秋田の声を国政に届けるべく頑張っております。  
(写真は谷垣禎一幹事長と、県連役員の皆さんと)

